

BASS BOAT



SOG-Marine

Charger Boats/Vexus Boats/Bass Cat Boats/Caymas Boats/Skeeter Boats

SOG-Marine



バスフィッシングはもっと楽しくなる!

最新のバスボート&パーツを幅広く取り扱い!
あなたのバスボートライフをここから創はじめませんか?

SDG-Marineはアメリカボートメーカー Charger Boats、Vexus Boats、Bass Cat Boats、Caymas Boats、Skeeter Boats の日本総代理店です。オーダー艇をはじめ、在庫艇も数多く取り揃えております。お客様一人一人のご希望に沿ったプランをご提案いたします。また、各種メンテナンスも随時ご対応いたします。各店舗に、豊富なボートパーツをはじめ、海外のルアーやグッズ、アパレル等珍しい商品を数多くお取り扱いしております。また、アングラーのノウハウを形にしたオリジナルパーツの製造・販売もしております。

Boat Deales



Part Sales



Maintenance



Workshop



CHARGER BOATS

Put In With The Best.



210ELITE



198ELITE

User comment



蛸原 英夫 210ELITE

シャローエリアの釣りを得意とし、「カスミの剛腕」というニックネームで知られる。

WBSは土浦新港スタートで、風下にポイントを持っていることが結構あると思うんですよ。激しい波の中を走れないと、そこに行けない。ある程度の技術は必要だけど、210ELITEならまあ間違いなく行けます。大会の練習や試合で荒れた目が続いていて、そんな中でも波をくらくと身体へのダメージがでない。でも210ELITEに関してはそれがほとんどない。次の日のモチベーションを下げることなく釣りに臨みます。他の船を持っている人が荒れている日に一緒に210ELITEに乗ったら、走破性のすごさに驚いてますね。自分がチャンピオン社の210に乗っていた時代からさかのぼると、14年ほど「210」という船に乗っています。船首から船尾までが身体の一部のような感覚です。サイズ感も完全に把握して、狭いけどここだったら船を回せるのかな、ここだと当たるというのはすぐ分かる。210ELITEはVハルがきつのように思えるけど、意外とシャローに入れちゃう。他の船が先行してスタックしていたシャローを、自分はどうも先に入って釣りができたこともあります。2022年の第3戦は試合前から減水が続いていて、みんなシャローは釣れないと思っていたけど、自分はシャローを攻めて5位に入賞できました。季節を問わず自分はシャローで釣りをしているので、浅いところに常に魚がいる。そのシャローを攻めることができる210ELITEは、自分に欠かせない相棒です。



草深 幸範 210ELITE

浅瀬攻略やパワーフィネスの釣りを得意とし、上位入賞も多数。

210ELITEは今の船で3艇目、年数で5年目になります。SDGマリンと契約して以来、210ELITEにずっと乗っています。これまで色々な船に乗ってきたけど、荒れた時の走破性が圧倒的で、しかも身体に優しい。乗っている人に恐怖感を与えないし、衝撃がない。アクセルを踏んで、多少トリムやジャックの調整をすれば、誰でも荒れた中で普通に運転できるのがすごい。それがこの船の圧倒的な利点ですね。バス釣りは出発したところに問題なく戻れることが一番大事です。試合はスタート地点に時間内に帰着することが大事だし、ガイドでお客様を乗せていても同じです。急に荒れてきても、トラブルなくスタート地点に戻ってこられる性能に関しては、この船以上のものはないと思います。ガイドを行う際は、自分がエレキを踏んでお客様もフロントデッキで釣りをしてもらいます。その際、フロントデッキが広くて快適にお客様に釣ってもらえます。霞ヶ浦の下流の方から荒れていても西浦とか恋瀬川まで行ける。船でその日のプランが限定されることなく、自分の思い通りにいける。荒れている中を突っ切って、思っていたポイントに行けるのがすごい。2022年の4月に開催されたWBS第2戦は強い北東風が吹いていて、スタート地点の土浦新港から風下側的小野川までストレスなく移動して最短ルートで行けました。帰る時も最短距離で行けるから時間ギリギリまで釣りができて5位に入賞しました。210ELITEの走破性が入賞に貢献してくれました。



近松 卓二 210ELITE

2015年に関東エリアから琵琶湖にホームを移す。琵琶湖のBATNETで好成績を残している。フルタイムガイドで活動中。

まさに湖上の4WD!それが210ELITEに乗っての印象です。ガイドですとお客様の安全は第一として安全にマリーナまで帰着しなければいけません。自分のガイドメインエリアは北湖ですので北西風で2メートルほどのウネリが発生することもよくあり非常に危険です。普通のバスボートであれば大荒れな状態で20分も走れば腰や首が鞭打ち状態になりますが、210ELITEであれば柔らかい波当たりでほとんど身体へのダメージはなく、ゲストの皆さんに驚かれます。そして走行中に船首がかなり浮くので波に刺さりそうな感覚があまり無く、操船技術がいらず波を切って走れるのでガイドとしても操船が非常に楽で助かりますね。釣りする上でもフロントデッキの全面に低反発マットが入ったカーペットなので釣り中の疲れも軽減されゲスト様に好評を頂いております。大荒れの北湖や霞ヶ浦で怖い思いをされた方には是非一度乗って頂きたい船。世界が変わるはずです!!



菊元 俊文 210ELITE

ダイナミックな釣りスタイルで多くのファンを魅了するとともに、エバーグリーンで多くの人気ルアーやタックルを手がけるという一面も。

霞ヶ浦水系は荒れているのが前提なので、どんな場合でも210ELITEなら確実にポイントに着けるアドバンテージがあります。船の外見からは浅いところに入りやすくそうなイメージもあったけど、思った以上に入れます。シャローの釣りが好きな自分としてはすごくプラスになりますね。2018年のW.B.S Japan Open SDG Marineカップで優勝した時も、210ELITEでした。この時もシャローの釣りがメインでした。しいて言うなら、霞ヶ浦の石積みと石積みの間を抜けていく時は、もうワンサイズ小さいといいかなくとも思うこともある。だけど、走りの安定感が素晴らしいので不満は一切ありません。



黒田 健史 210ELITE

トップ50選手として活躍する傍ら、浜名湖でソルトウォーターのガイド業も展開中。

イメージ的には色々な事柄のストライクゾーンが広い。例えば、多少芯から外れたアクセルワークでも、うまく操船しているかのように走ってくれます。すごくオートマチックで乗りやすい、と言えますね。晴天無風の日ならストライクゾーンが狭い船でも、湖のストライクゾーンが広いからどうでもなる。ただ、2022年JBTopp50第4戦SDGマリンカップのように、霞ヶ浦水系が大荒れのような時は、210ELITEの走破性の高さが最大限に活かしました。大荒れでも絶対に行けると思い移動してグッドサイズを釣り、3位に入賞できました。実は昨年から数えると、霞ヶ浦、北浦水系でのトップ50は3試合連続でお立ち台です。正直この2年に関しては、ラフウォーターでの移動に関するストレスがまったくありません。210ELITEは細い船だからフロントデッキが狭いかなと思っていたけど、必要十分な広さを備えています。デッキの左右にロッドを5本ずつ載せたところで狭さは感じません。シャロードライブレーサー(SDGオリジナルパーツ)を使えばシャロー攻略もより楽で、試合でも欠かせませんね。今は自分の船にはマーキュリーの250馬力にFURYの3枚が付いていて、霞ヶ浦水系だと112~113km/hぐらい出ます。最高速よりも、トーナメントにとって一番大事なのは、荒れた時でも100km/h近くをキープできることです。全国各地の釣り場で試合をする自分にはこれが大きなアドバンテージになります。



FIBERGLASS



VX21

VX20

GLASS-INFUSED ALUMINUM HYBRID

センターコンソール仕様



AVX2080

AVX1980

AVX189

AVX181

AVX1980CC

User comment



沢村 幸弘 VX20

トーナメント創成期から活躍し続ける。
ベイトフィネスやチューンドエレキにも一言を持つ。
プロショップキャリルを経営

トップスピードがずば抜けているとか、ラフウォーターに強いとか安定性があるとか、いろんな特徴を持つボートがあるけど、ベクサスはすべてにおいて不満なところがない。

平均点が確実に他のボートを越えています。3人乗船で時速120km/hで走れてなおかつ波切りがすごくいいし、少々荒れていてもほぼ全開で走れる。

これは試合に出る自分にとって、一番大事なことです。ラフウォーターでも躊躇せずに走れて、行きたいところに行けます。シートにエアアクションが入っていて、ラフウォーターを走っても身体への衝撃がほとんどないのがすごい。

喫水は深いけど浮き姿勢が高いから、例えば霞ヶ浦のシャローを釣る場合もかなり浅いところまで入れます。

船首はギザギザ状にデザインされていて、それによって船首の広さが確保されています。ボートの一番前に立って集中して釣りができ、しかも魚探やエレキの操作も問題なくできます。とにかくトータルバランスが極めて高い船です。



成田 紀明 AVX189

霞ヶ浦水系や各地の河川で
ガイドサービスを展開中。
SDG-Marineボートアドバイザー

AVX189を乗り継いで、かれこれ6年ほどです。最大の特徴は絶妙なサイズ感。たとえば霞ヶ浦だと、マリナさんがオープンになってきているので、ビジーでもお金を払えばそこからボートを下ろして釣りができるようになってきた。そういう使い方にも向いていますね。

自分も最近では、ボートを牽引しているなどに行くのがメインです。牽引はシングルタイヤのトレーラーでボートが軽いから牽引していても燃費はほとんど変わらないですね。このボートならフルサイズの四駆でなくても、中型SUVでも問題なくできます。同クラスのFPRバスボートと比べると、かなり安く買えるのも魅力ですね。フロントデッキは、21フィートクラスの船に劣らない広さです。181センチの自分が横向きに寝たら、足首が出るぐらい。これができる船はホントに少ない。リヤデッキも余裕の広さです。ガイドをする時、バスボートの釣りに慣れていないお客様にも安心して釣りをしてもらえます。荷物の容量に関しては、20フィートクラスのボートに積んでいたものをそのまま積み込んで、なおかつお客様用のリアストレージも容量が十分にあります。

エンジンは115馬力クラスで、3人の荷物満載で釣りをして、万が一荒れた時でも問題なく操船できます。トップスピードは70km/hぐらいですが、十分な速さだと思います。船底がフラット気味なので、減水していたり、角度が急なスロープでも楽に下ろせます。水深50センチあればプレーンできるし、水深30センチのシャローでも楽勝で入っていただけます。河川での釣りがメインな人に最適ですね。



松本 泰明 AVX1980

岡山県でショップ
「Fishing Gear & Tackle TRIBE」を経営
高梁川や旭川ダムなどでガイドを行なっている。

最大の特徴は軽さですね。自分はブラドに乗っていて、19フィートクラスだけど船体が軽いのですごく牽引しやすいです。

岡山県の高梁川や旭川ダムを中心にガイドをやっているのですが、時には琵琶湖や高知県の早明浦ダムにもこの船を牽引していきます。そういう長距離移動も問題なくできますね。

フロントデッキもリヤデッキも広いので、お客様と3人で釣りをしても快適です。お客様が不意に動いた際も、船が大きく揺れることがないので安心して釣りを楽しんでもらっています。ストレージが大きくて、お客様2人分の荷物を入れてもまだまだ余裕があります。

エンジンはマーキュリーのシープロ150馬力で、トルクもあるから操船が楽です。高梁川は全体的に浅いけど、この船は喫水が高くて浅いところでも問題なく釣ることができそうですね。



武田 架奈美 AVX181

2011年からガイド業を開始し、現在は
霞ヶ浦水系と松原湖で活躍中の女性
アングラー。

松原湖のガイドで使っています。船体が圧倒的に軽いので、シャローに入っていくやすく、燃費が格段にいいですね。エンジンは75馬力です。最初は18フィートで75馬力だとパワー不足かな?と思ったけど、お客様2人に乗ってもらっても問題なく走れます。

あとは燃費の良さも利点のひとつです。ガイドで1週間ほど使い続けても、燃料タンクは半分ほど使うぐらいです。船が直線的なデザインなので、18フィートクラスでもフロントデッキがかなり広くて、なおかつアルミボート特有の横揺れ感がありません。

タックルは15セットぐらいならフロントデッキに余裕で並べられますね。リヤデッキも横幅があつて広さは十分にあります。

リヤのストレージの容量も十分で、さらにシートの足元のスペースもあるのでお客様に窮屈さを感じさせずに釣りを楽しんでもらっています。運転席からフロントデッキやリヤデッキに移動するのもすごく楽です。自分のガイドは女性や初心者も多いので、これはガイドする際に意外と大事なことですね。

あと、牽引がしやすいです。船が軽いので時々、後ろを振り返って確認するぐらいです(笑)。



西平 守良 VX20

「[っぽい]という愛称で知られる人気ガイドで
琵琶湖南湖を中心に活動中。

まずは見た目のカッコよさですね。高級感と重量感を兼ね備えた近未来的なデザインです。乗るだけで満足できるというか、高級セダンのような感じですね。

キールが深いので水をスパスパ切ってくれて、多少大きな波でも問題なく走れて、なおかつ波当たりがソフト。ハルの形状で衝撃を抑えてくれます。向かい波はもちろんのこと、追い波でも何事もなく走れます。

さらに横波に関しても、ほとんどの場合はオートマチックにまっすぐ走ってくれます。

デッキが広いので、自分は運転席に座ってエレキをスポイトロックして、お客様3人で釣りをしてもらうこともありますね。

ストレージはとにかく広くて、すべてのストレージにダンパーとLEDライトがついています。

開け閉めしやすく、薄暗い時でも中が見やすく便利です。

ロッドのストレージは2段になっていて、よく使うロッドを上段に置いたり、いろいろ便利です。

リアのストレージには、普通サイズのバクタンなら2つは楽に入るので、お客様の荷物も余裕で収納できます。座席下のクーラーボックスも2段になっていて使い勝手がいいです。

それと万一、キルスイッチが外れた時は、床が赤く光ってすごく目立ちます。ブレーカーを落さない限り照明が消えないので、事故があった場合でもすぐ分かるようにしているのだと思います。



吉田 秀雄 VX20

国産シャッドテールワームの先駆けとなる
スタグガーシリーズの生みの親。
個性的なルアーを数多く生み出す
メーカー「ハイドアップ」代表

VX20に2年ほど乗っています。速さは他の船ほどじゃない。

でもトータルバランスを考えたら一番いい船だと思います。

釣りしているときに、竿でもリールでも違和感があるとダメですね?

それと同じでこの船で釣りをしていて違和感がまったくない。

フロントデッキがめっちゃくちゃ広くて、船の上で自由に動き回れるのがすごくいい。

ストレージも広すぎるぐらいです。

それと船首の形状がギザギザになっていて、普通の船だと見えてないところまでが視界に入る。

釣りに集中できるし、ピッチングもしやすいんですよ。前に立って釣りをするとすごく分かります。

荒れていても、操船していて安心感がすごいです。

シートにエアアクションが入っているから、大波を越えても着地の衝撃が全然ない。

あとは見た目がすごくいい。こういう船に乗りたいたいと思わせる高級感あふれる外観が気に入っています。

他の船に乗っている人と一緒に釣りをすると、すごく喜ばれることが多いですね。



PREMIUM



JAGUAR



LYNX



PUMA STS※



COUGAR FTD※



EYRA



CARACAL

ADVANTAGE



PANTHER II



SABRE FTD

VISION



PANTERA CLASSIC



BOBCAT

※：ハルの形状、通常ハルタイプと203ハルタイプ2パターンどちらかから選択可能

User comment



奥田 学 Jaguar

琵琶湖北湖を拠点とし、ビッグベイトを中心としたダイナミックな釣りが得意。対デカバス攻略ルアーを量産するルアーメーカー「シグナル」代表

バスキャットで最大の22フィートクラスで、とにかくフロントデッキが広い。自分はビッグベイトを多用するので8フィートクラスのロッドをよく使いますが、フロントデッキに置いてもまったく邪魔にならない。他の船でよくあるんだけど、置いてあるロッドのグリップエンドが当たったり、踏んだりというストレスはまったくありません。この船に乗る前もジャガーに乗っていて、合計4年乗っています。他社でも22フィートクラスはあるけど、フロントデッキ側がここまで長いのはジャガーだけです。トップスピードは他の船には負けるけど、マーキュリーの300馬力を載せて時速110km/h以上出るから十分に速いです。最大の利点はラフウォーターに強いこと。普通の船だと追い波に刺さるような場合でも、刺さったりせず安全に操船できるし、取材で撮影スタッフに乗ってもらった際も安心して仕事してもらえます。琵琶湖北湖のような釣り場は大波をクリアすることが欠かせないから、安全性が一番大事ですね。



小池 貴幸 Lynx & Cougar203 Hybrid

2020年度に渡米し、1シーズン目でMLFプロサーキット昇格。2023年度もアメリカに挑戦予定。2021～2022 MLFプロサーキット参戦

2020年にリンクスに初めて乗りました。バスキャット社の最初の船です。最大の特徴は、加速力と直進性。満タンのガソリンとフルタックルを搭載して、ボートに相当な重量がかかっている状態でも船がすごく浮いてマックススピード75マイルで駆け巡れました。これは特に試合では大事なことです。スタート直後は周りの船の引き波がすごいけど、トップスピードの安定性が極めて高いので誰よりも早くポイントに到着できて、誰よりも多くキャストできる。そういったトーナメント志向の船だと思います。そして今シーズンはクーガー203ハイブリッドです。リンクスと比べるとマックススピードが少し落ちますが、波の中でも安定して走れる船になっています。例えば波がないと10分でいけるとところが、波があると他の船だと15分かかる。そんなときもこの船は13分で走れます。これはチャンピオン203のDNAを受け継いでいるからだだと思います。デッキレイアウトですが、フロントとリアで1人ずつ釣りをする設計になっています。いわゆるワイドビームではないので、オーバーハングの下に低弾道でルアーを入れる場合にも、ロッドの振り幅の制約が少なくいろんな角度から投げ込めます。来シーズンもクーガー203ハイブリッドでアメリカに挑戦します!



西村 嘉高 Lynx & Cougar203 Hybrid

シャロー攻略はもちろんのこと、サイトフィッシングも得意。SDG-Marineボートアドバイザー

今はプーマ203ハイブリッドに乗っていて、それまではリンクスに約3年間乗っていました。リンクスは自分的にはバツパローみたいなゴツい見た目なんですけど、実は馬のような軽快な走りです。ボートというよりはマシンと呼ぶべきパフォーマンスを持っています。実際に釣りをする際も、風で流されたりエレキの惰性で船が進んじゃうことはなく、なおかつシャローもガンガン入れました。エンジンはマーキュリーProXS250。V8のパワーをフルに活かして、ワイドボディのボートをトップスピードまで持って行ってくれた。走破性はすごくよくて、ボートの腹を打ち付けるような痛みはなくて、Vハル形状がショックを逃がしてくれました。この船のラストランとなる今年のWBS第4戦で、4位に入賞しました。プーマ203ハイブリッドは乗り始めて間もないけど、歴代のボートの中で霞ヶ浦のラフウォーターに一番合っている予感があります。これはバスキャットの船に共通していることですが、トリムやジャックプレートも調整して、さらにパフォーマンスを引き出せます。幅の広いリンクスに慣れていたので最初は不安だったけど、プーマ203ハイブリッドでシャローを釣ったら身体がすんわりと慣れました。シャロー中心の自分としては取り回しもいいし、自分にとってプラスに働いたので今後の試合にすごく期待しています。ワイドビームが主流の時代にナローボディのプーマ203ハイブリッド。なぜ好まれているかは、乗ればすぐに理解できると思います。



木村 建太 Cougar203 Hybrid

10年間以上バスマスターオープンに参戦し続け、現在では最高峰のエリートシリーズで活躍中。2023年度バスマスタークラシックの出場権も獲得済

この船はアメリカでは2シーズン目、バスマスターエリートとバスマスターオープンで合計30試合は出ています。作りがしっかりしているのがバスキャット最大の強味。バスキャットは同じファミリーで長年作り続けていて、他にないぐらいの経験とノウハウが引き継がれていて、かつバスキャットらしさがある。五大湖みたいなババ荒れの試合とか、南部のシャロー中心の試合とか色んな状況があるけど、すべてにおいて対応できるトータルバランスは文句のつけようがない。船自体が軽いから牽引も楽し、荒れていても走破性が高いから非の打ち所がないです。これで釣れなかったら、自分が悪いということになる(笑)。今年は現時点で18試合出ていて、大きいトラブルはほとんどないし、走行不能はまずない。日頃からSDGマリンのスタッフにメンテナンスしてもらっているものもあるけど、とにかく頑丈です。道具は壊れないのが一番いいという考えなので、それはもちろんバスポートにも当てはまります。試合中はもちろんプラクティス中でも致命的なダメージを負ってしまうと、予定していたように動けないというストレスが生まれる。でもこの船に関してはそれがありません。バスキャットに関しては、トップスピードならエイラが抜き出していますが、クーガー203ハイブリッドはどの回転数でも走りが安定していて、試合で使うのに向いています。もちろん速さに関しては問題ないレベルです。とにかく軽くて頑丈なので、世界中のどの湖で釣りをしても問題ないと思うし、長く乗り続けたい船です。アメリカでは親子3代で同じ船を乗り継いでいるのも珍しいのがバスキャットです。この船で2022年のバスマスターオープンに初優勝できたし、バスマスターエリートの試合も全部戦えています。



関和 学 PUMA203 Hybrid

各種メディアでバス釣りの楽しさを提供するとともに、トーナメントにも参戦中。SDG-Marineボートアドバイザー

スピード、走破性、バス釣りには欠かせないシャローへの侵入しやすさ。バスキャット全般に言えることは、これを高レベルで兼ね備えていること。できれば10年以上前に出会ったかった! プーマ203ハイブリッドのすごさは走破性がスバ抜けていることです。伝説的なバスポート、チャンピオン203の走破性のすごさが受け継がれています。このボートと出会えたおかげで、風が強い試合中でも、風下のたった1本の杭を撃ちに行く戦略が立てられるようになった。エレキのペダルが船首ギリギリにセットされているのも特徴のひとつ。他のボートよりも目線が撃つベキスポットに集中できるから、ピッチングの精度が上がる。これはシャローの釣りで大きなアドバンテージです。自分は霞ヶ浦水系でガイドもしていて、お客様を快適に目的地に連れていけるのも大きな利点です。ボートを持ってない常連のお客様でもボートの違いが理解できるぐらい、荒れている日でも快適に思い通りのエリアを釣ることができ、[いい場所があるからちよっと走りまっすね]と言いやすいです。このモデルは、これからバスポートに乗ろうという人におススメしたいです。たいいてい状況ならハンドルをしっかり握ってアクセルを踏み込めば走ってくれるし、なおかつ速い。クルマで言ったらスポーツカーというよりは高級セダンって感じの操作性ですね。自信をもってすすめられて、なおかつ自慢がしたくなるボートです。



山本 寧 Lynx

広大な霞ヶ浦水系のシャローエリアや、浅瀬の釣りなど、引き出しの多さが持ち味。

何年もいろんなボートに乗っていて、このリンクスで7艇目です。リンクスは1年3ヵ月ほど乗っています。バスキャットシリーズの中で唯一、20フィートオーバー、ワイドビームのボートです。僕は霞ヶ浦水系ではオフショアもやるしシャローもやるスタイルです。だからボートに積み込むタックルがすごく多い。センターストレージがロッドを収納できるぐらい大きくて、タックルを満載にしてもロッドを入れられる余裕があるのが嬉しいです。シャローでは小回りが効いて、オフショアでは荒れた時も釣りがしやすいボートですね。喫水が高いので、ワイドビームだけシャローにも入れるのがすごい。波切りもいいけれどレーシーなボートです。追い波や向かい波、どんな波の高さでもトリムとジャックプレートも細かく調整すれば船が応えてくれて、ラフウォーターを乗りこなす楽しみがありますね。プロペラは、Bravo1です。特徴的な三角形のライブウェルは深さがあるので大きな魚が暴れない。深さも十分にあるので魚にも優しいと思います。



CX21



CX20



CX19



CX18

User comment



加藤 誠司 CX21

古くから数多くのヒットラーを生み出してきた凄腕ルアーデザイナーで、日本はもちろん世界的にその名を知られる存在。バスマスターオープンに参戦中

アメリカではCX21に乗っていて、2年目です。ひとことで言うと、失敗が許される船。波を越えていくときに、調子よく走っているときは全然平気だけど、波を読み間違えることもある。船によっては着地の衝撃がすごいこともあるけど、この船は身体が痛くない。トーナメントでは前を走る船の引き波がきたり、横を走っている船の波がきたり、長距離を走ることも多いけど、身体が疲れないのがいいね。ケイマスに乗っている人はみんな同じことを言ってるよ。あとはオプションなんだけど、走行中に自動的にライブウエルに水を吸い上げる機能があって、ロングランしてもライブウエルの水が減りにくい。魚のダメージを軽減できて助かっています。



北 大祐 CX20

国内のメジャータイトルを総なめにした実力の持ち主。ルアーメーカー「ベイフワード」代表。2018~2022 Bassmaster Open 参戦

日本もアメリカでもCX20です。日本では2年、アメリカは1年乗っています。ひとことで言うと、トータルバランスがいい。特に静止安定性がすごい。ワイドビームなので揺れないのは当たり前だけど、波を叩いてしまった時は走りが悪くなりがちです。でもケイマスは走破性がすごい。アメリカの試合ではロングランすることも多くて、そういう時に身体への負担が少なくなりました。もうひとつ付け加えると、同じクラスの船よりも速い。他の選手を追い抜いていくことも普通にあります。ストレージに関してはすごくシンプルです。フロントは真ん中と左右の合計3つ、リアは左右とライブウエルとバッテリーストレージという構成。不具合は何もないし、リアのストレージが大きくて深いので、日本でガイドをする際はお客様の荷物もたくさん入って好評です。デッキも広いし、快適に釣りができますとお客様によく言われます。今後も日本とアメリカで、ケイマスという強い味方と一緒に頑張ります!



三木 孝次郎 CX21

琵琶湖をホームにトーナメントへ参戦している。サラリーマンでありながらBATNETでは2022年カテゴリー2にて年間優勝。ライブスコープを駆使しての釣りを得意とする。

何と言っても荒れた北湖のウネリを割って、まずまずのスピードで走れる点。ややスタンヘビーですが静止時の安定性は問題なく、長いシャフトのエレキを付けるとほとんどキャビンはありません。最近のトーナメントでは必須となったフロント複数枚の魚探セッティングが可能なフロントデッキレイアウトと、SDGマリンオリジナル魚探架台。沢山のバッテリーやパワーボールのボンパが収納できる広いバッテリーストレージ。高性能ライブウエルのおかげでトーナメント中に魚のコンディションに対して心配せずに釣りに集中出来る点。マリーナ駐艇、琵琶湖オンリーの使用で、オフショアの釣りを中心にトーナメント参戦を楽しむ自分のスタイルにはCX21がベストなボートだと思います。



川崎 了 CX21

琵琶湖をホームにガイド、トーナメントに参戦。琵琶湖艇王をはじめ琵琶湖でのトーナメントで多数のタイトルを獲得している。

僕がこのCX21に乗ってまず感じた事は他にはないトータルバランスの良さです。このボートは走りには特化した訳でも乗り心地に特化した訳でもなくとにかくバランスがとれています!ただそう聞くと面白くないと思われそうですがその全てにおいて平均点以上というか優れているところがこのボートの凄いいところ!本当に誰が乗っても満足できると思います。僕がよくトーナメントやガイドで行くのは琵琶湖の北湖というエリア。知っている人も多いですがこの北湖は時には荒れると海のようなウネリ、その荒れた中での走破性もめちゃくちゃ良くてそんな中でも安心して運転出来るし波あたりもソフト。その証拠にガンネルの緩みは皆無です。そして釣り中はどうかというと荒れたり違うボートが通った時の横波に対しても安定していて釣りもしやすいです。走っても楽釣りしても楽で一日中釣りをしていて体がめちゃくちゃ楽で釣りに集中できる最高のボートだと思いますよ。



佐々 一真 CX19

ハイテク魚探を武器に、様々なメジャーレイクで安定した結果を出し続けるトーナメントアングラー。

今年から乗り始めました。自分の場合は船尾にタロンをつけていて空気抵抗があるのに、霞ヶ浦水系で110km/hほど出るので、19フィートクラスだけだからかなり速い印象があります。波がある時も、全然痛くなくて乗り心地はかなりいいです。それと、今まで入ってなかったシャローに入っていけるのも大きな武器です。タロンでスタンヘビーになっているけどかなり浅いところまで入れるので、霞ヶ浦や北浦水系では攻める場所が増えましたね。試合期間以外は河口湖や山中湖でガイドをやっているのですが、フロントデッキはもちろんりやも広いから、ストレスなくお客様に釣りを楽しんでもらえます。実際、デッキが広くて釣りがしやすいとよく言われます。ストレージは全部ダンパーがついていて、荷物の取り出しがすごく楽です。コンソール周りのスイッチもすごく使いやすい。運転席周りの掃除や手入れもすごく楽ですね。



宮崎 友輔 CX21

現在はバスマスターオープンに参戦中。バスマスタークラシックに2度出場という経歴を持つ。Texas Boat World副社長

トーナメントに出る自分としては、ボートとしての完成度が高いのが魅力です。デッキが広くて水平に浮くから釣りがしやすくて風に流されにくく、なおかつ水面からの高さもちょうどいい。ピッチングも魚を抜き上げるのもやりやすいです。それに運転席からフロントデッキに行く際も、段差が少なくてストレスなく釣りの動作に入れます。今日はレッドリバーの試合で気温が37℃ぐらいあって、自分とノンボーターと2人でスベアのプロペラやタックルを満載しているのに時速72マイル(約115km/h)で走れたし、移動中に6~7台抜きました。20フィートクラスだから牽引がしやすいのも利点です。ビルジポンプやエアレーターとの交換がしやすいのも、試合に出る自分としてはすごくありがたい。日本ではCX21に乗っていて、同じ色で仕様も同じにしているぐらい気に入っています。細かい作り込みまでちゃんとしていて、さすがアールベンツの手がけた船ですね。



FXR21

FXR20

ZXR21

ZXR20

ZXR19

ZX200

ZX150

User comment



太田垣 達也 ZXR20

琵琶湖でメカニックを営む。いろいろなボートに触ることで知識は豊富。その経験からボートセッティングには定評がある。

たくさんのボートに乗ってきましたが、スキーターは波当たりや静止安定性等1つがずば抜けているわけではないですが、全部が良いボートというのではないので、ちょうど良いと取りをしたようなボートで誰にでも乗りやすいバスボートだと思います。スキーターはヤマハの傘下ということもあり船外機とコンソールのデザインに統一性もあるし、日本の会社のDNAが入っていることで年々造りも良くなっています。メーターパネル等も良いものを使いシンプルで強度を保ちながら、パネルのデザインなどでかっこよく見せていたり、走りも見た目もトータルで優れていると思います。どのメーカーが良いかわからない方は、まずはスキーターを視野に入れてもらえれば間違いはないでしょう。



河畑 文哉 FX21 LIMITED EDITION

JBトーナメントを引退後はその経験を活かし、現在ではフルタイムガイドとして活動している。

スキーターはすべてにおいて安心で安全なボートと言えるでしょう。ずば抜けた速さは無いが誰もが高速域で不安なく運転出来て旋回性能も素晴らしいです。ラフウォーターでの走破性ですが、ボートのハル形状や前後のバランスが良く波を越える姿勢が良いので次の波にアプローチしやすく波に刺さる事がほとんどなく、トリム操作で姿勢をコントロールしやすい。追い波での走行が苦手なバスボートですが、スキーターの特徴であるトランスムのリバースストレッチスポンソンのお陰で追い波での波間に落ちる衝撃が少なく走行が極めて安定していて、アイドリングでバックする時も波しぶきが被りにくくコントロールしやすい。波による衝撃が柔らかく体感じるストレスが断然少ないので腰痛の方にお勧めです。パワードハルのお陰で船体の強度&耐久性が高くトランスムのクラックや各所のヘアークラックが非常に少なく船体のトラブルが皆無です。ハルの形状のお陰で釣りしている状態の静止安定性が優れているので乗船者が不意に左右に動いても不安感が少ない、荒れてきてもエレキがキャビズることが少ない。スキーターを6艇乗り継いでいるが良いボートと思っています。さすがヤマハクオリティ!



前田 純 FX21 LIMITED EDITION

ガイド前田の愛称で親しまれる。ビッグバスを釣ることに定評があり、その経験を活かしたガイドは琵琶湖では人気がある。

ガイド業を始めようすく30年。SKEETER BOATに乗り続けて13年(クラス→FX→FX→FX)。荒れた湖面での走り求めたらチャージャーやバスキャット、釣りのしやすさを求めたらレンジャー、スピードを求めるのなら○○ボートなどといった具合に、ボートによって得意な分野があります。数あるバスボートの中から、私が長年スキーターに乗り続けているのは、私がトーナーメーカーではなくガイドだから。長年お客様をお迎えするガイド業をしてきて、私が求める性能の全てがスキーターにあるから。言い換えれば、トータルバランスが優れているということ。余程のことがない限り、今後もスキーターに乗り続けるだろう。



奥村 哲史 FX20

部長の愛称で知られる。JBトーナメントにも参加していた経験を活かしたルアーのデザインをしている。現在は琵琶湖でガイド業を営む。

バスボートで一番大切なのはかっこよさですが、私はスキーターの「シャープなライン」に心奪われました。しかし、バスフィッシングガイドという職業柄、バスボートはただかっこいいだけではなく釣りのしやすさ、操船のしやすさ、さらには走行時の波当たりのソフトさや各種装備の使いやすさ等の性能も重要になるので試乗の際にしっかりと観察させて頂きました。総合的に判断してスキーターに決めましたが、その理由の一つは静止安定性でした。見た目シャープな雰囲気ですが、乗って釣りをしてみると静止性と安定度を非常に感じ、そのおかげで疲れが軽減され、腰痛にも優しいので毎日ボートに乗るのにかなり助かっています。また、それ以外に運転のしやすさ&波当たりのソフトさがあります。琵琶湖北湖は荒天時に大きなウネリが出ますが、そのウネリの中での走行が本当に楽なので北湖でのガイドでも安心してお客様を案内出来ています。これからもバスボートとしての基本性能の高いスキーターに乗り続ける事で琵琶湖でのバスフィッシングガイドを長く続けていけるとと思います。



西島 高志 FXi21

バス釣り歴は40年以上になり、大手ルアーメーカーに在籍していた。現在は琵琶湖長浜を拠点にフルタイムガイドとして活動している。

私が現在メインに乗っているのがスキーターFXi。そしてレンタルとして利用しているのもスキーターです。スキーターは合計5艇目となります。バスボートにはいろいろなメーカーが存在し、各社様々な特徴があるのは皆様ご存知の通り。走破性能に特化したあるいは静止安定性に特化した等...各メーカーがある中でスキーターというボートに乗っている最大のポイントは総合的どの分野にもそこそ優れているところ。何かの特化してしまうとその他の分野でマイナスが大きく作用してしまいがち。言ってしまうとスキーターは各メーカーのいいところ取りみたいなボートです。間違いなく次もスキーターです!



村橋 宗英 ZX190

大学の卒業研究にバスの行動研究をするほどのバス好き。バスボートを購入後は練習に明け暮れ、現在はガイド業を営む。

購入の際、様々なボートに乗らせて頂きましたが、走破性と実釣時の安定感というバスフィッシングに求められる2つの要素の絶妙なバランスの良さを感じ、購入を決めてから早9年ほどスキーターに乗っていますが、その認識は今でも変わっておりません。そして、なんと言っても一番気に入っているのがデザインとフォルムです。どの年代でも無駄な装飾などがなく、機能的に洗練されたデザインで飽きが来なく長く乗り続けられるボートだと思います。

SPECIFICATIONS

	CHARGER BOATS Put In With The Best.		VEXUS™ FISHING BOATS							Bass Cat				
モデル	210 ELITE	198 ELITE	VX21	VX20	AVX2080	AVX1980	AVX189	AVX181	AVX1980CC	JAGUAR	LYNX	PUMA STS	COUGAR FTD	EYRA
全長 (feet)	20 feet 10 inch	19 feet 8 inch	21 feet 11 inch	20 feet 11 inch	20 feet 2 inch	19 feet 10 inch	18 feet 7 inch	18 feet 1 inch	19 feet 10 inch	22 feet	20 feet 8 inch	20 feet 7 inch	20 feet 4 inch	20 feet 2 inch
全長 (スウィングアウエータング付)	25 feet	24 feet	25 feet 10 inch	24 feet 10 inch	23 feet 10 inch	22 feet 6 inch	21 feet 10 inch	21 feet	22 feet 6 inch	24 feet 7 inch	23 feet 11 inch	23 feet 11 inch	23 feet 2 inch	22 feet 11 inch
ビーム (Inch)	95	95	97	97	95	95	94	94	95	94	96	96	94	94
エンジン馬力 (HP)	Max 300	Max 225	Max 300	Max 250	Max 200	Max 150	Max 115	Max 75	Max 150	Max 300	Max 300	Max 300	Max 300	Max 300
ガソリタンク (L)	189	189	219	204	121	121	98	98	98	227	227	227	196	196

※1: SKEETER BOATSは、すべてパッケージ艇(装備品含む)での販売となります。 ※2: APEX、LIMITEDシリーズは、付属している魚群探知機やシャローアンカーなどの装備品の種類が異なります。 ※3: SKEETER BOATS搭載エンジンは、YAMAHAのみとなります。

ボートカラーシミュレーション

Charger Boats、Bass Cat Boats、Caymas Boats、Vexus Boats
QRコードから、カラーシミュレーションができます。

※Skeeter Boats はカラーパッケージになります。



例: Charger Boats



CHARGER





VEXUS



BASS CAT



CAYMAS

										 ※1						
CARACAL	PANTERAII	SABRE FTD	PANTERA CLASSIC	BOBCAT	CX21	CX20	CX19	CX18	※2 FXR21 APEX FXR21 LIMITED	※2 FXR20 APEX FXR20 LIMITED	ZXR21	ZXR20	ZXR19	ZX200	ZX150	
19 feet 8 inch	19 feet 1 inch	18 feet 1 inch	19 feet 6 inch	17 feet 7 inch	21 feet 4 inch	20 feet 4 inch	19 feet 9 inch	18 feet 6 inch	21 feet 4 inch	20 feet 4 inch	21 feet 4 inch	20 feet 4 inch	19 feet 10 inch	19 feet 6 inch	18 feet 6 inch	
23 feet	21 feet 7 inch	19 feet 8 inch	21 feet 10 inch	19 feet 11 inch	26 feet 2 inch	24 feet	22 feet 10 inch	21 feet 6 inch	24 feet 5 inch	23 feet 5 inch	24 feet 5 inch	23 feet 5 inch	23 feet 1 inch	22 feet 8 inch	22 feet 2 inch	
96	93	93	90	90	96	96	96	94	97	97	97	97	97	95	95	
Max 225	Max 200	Max 175	Max 200	Max 150	Max 300	Max 250	Max 225	Max 175	※3 SHO 275	※3 SHO 275	※3 SHO 275	※3 SHO 275	※3 SHO 250	※3 SHO 225	※3 VF 165	
162	124	124	113	98	189	189	189	102-158	181	181	181	181	166	136	121	

お問い合わせ先

SDG-Marine YOKOTONE BASE

〒300-0722 茨城県稲敷市三島1096-1

TEL:0299-77-9139 FAX:0299-77-9140

SDG-Marine BIWAKO BASE

〒520-0101 滋賀県大津市雄琴4-6-8

TEL:077-575-7155 FAX:077-575-0656

E-mail:info@sdg-marine.jp

SDG-Marine HP



Twitter



Blog



SDG-TIMES





SOG-Marine

CHARGER
BOATS
Put In With The Best.

VEXUS
FISHING BOATS

Bass Cat

CAYMAS
BOATS

SKETER
PERFORMANCE FISHING BOATS